astraJLPT Editorial

日本語能力試験

公式問題例

2009 Official Sample Questions

Introducing the revised 2010 JLPT

N1

言語知識（文字・語彙・文法）・読解

Vocabulary, Grammar and Reading

34 written questions in the complete set

This booklet: 21 body pages

Native editorial rendition; publication identity retained.

問題１　＿＿＿の言葉の読み方として最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

1　彼は今、新薬の研究開発に挑んでいる。

1　はげんで　　2　のぞんで　　3　からんで　　4　いどんで

2　住民が建設会社を相手に、訴訟を起こした。

1　そしょう　　2　せきしょう　　3　そこう　　4　せっこう

問題 2　（　　）に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

3　私の主張は単なる（　　）ではなく、確たる証拠に基づいている。

1　模索　　2　思索　　3　推測　　4　推移

4　事故の原因は、機械の（　　）作動にあると考えられている。

1　偽　　2　誤　　3　被　　4　乱

問題 3　＿＿＿の言葉に意味が最も近いものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

5　このマニュアルの説明はややこしい。

1　明確だ　　2　奇妙だ　　3　複雑だ　　4　簡潔だ

6　人をあざむいて、利益を得てはいけない。

1　くるしませて　2　だまして　　3　きずつけて　　4　まよわせて

問題 4　次の言葉の使い方として最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

7　いたわる

1　弱い立場の人をいたわるのは大切なことです。

2　山田さんはこれまでの努力をいたわってくれました。

3　母は孫が遊びに来たら、いつもいたわっていました。

4　政治家は国民の生活をいたわるべきです。

8　キャリア

1　その分野のキャリアになるには、長い間の努力が必要だ。

2　先月賞を取ったあの歌手のキャリアは苦労続きだったそうだ。

3　昨日、異動の発表があって、兄のキャリアは部長になった。

4　彼のキャリアはそれほど長くないが、この仕事を立派にやっている。

問題 5　次の文の（　　）に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

9　いまさら後悔してみた（　　）、してしまったことは取り返しがつかない。

1　ところで　　2　といえども　　3　にせよ　　4　ばかりに

10　勝ったから（　　）、今日の試合の内容は決してほめられるものではなかった。

1　いいようなことに　　2　よさそうなものを

3　いいようなものの　　4　よさそうなことで

問題 6　次の文の ★ に入る最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

（問題例）

あそこで ＿＿＿ ＿＿＿ ★ ＿＿＿ は山田（やまだ）さんです。

1 テレビ　　2 見ている　　3 を　　4 人

（解答の仕方）

1. 正しい文はこうです。

あそこで ＿＿＿ ＿＿＿ ★ ＿＿＿ は山田（やまだ）さんです。

1 テレビ　　3 を　　2 見ている　　4 人

2. ★に入る番号を解答用紙にマークします。

（解答用紙）

（例）	① ● ③ ④

11　人類は、生物学的存在である ＿＿＿ ＿＿＿ ★ ＿＿＿ 文化的存在でもある。

1　にもまして　　2　他の　　3　と同時に　　4　どの種

12　休みの ＿＿＿ ＿＿＿ ★ ＿＿＿ 実際にはなかなか実行できない。

1　片付けようと　2　たびに　　3　思いながらも　4　今日こそ

問題 7　次の文章を読んで、13 から 17 の中に入る最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

ぼくは、プライドというのは絶対感だと思う。

自分がバカであろうと、非力であろうと、そういう自分全体に責任をもって、堂々と押し出す。それがプライドだ。ところが自尊心だとかプライドだとかいいながら、まるで反対のことを考えている人間が多い。

他人に対して自分がどうであるか、つまり、他人は自分のことをどう見ているかなんてことを気にしていたら、絶対的な自分というものは［ 13 ］。プライドがあれば、他人の前で自分をよく見せようという必要はないのに、他人の前に出ると、自分をよく見せようと思ってしまうのは、その人間にコンプレックスがあるからだ。

大切なのは、［ 14-a ］に対してでなく、［ 14-b ］に対してプライドをもつことなんだ。

他に対して、プライドを見せるということは、他人に基準を置いて自分を考えていることだ。そんなものは本物のプライドじゃない。［ 15 ］、他人にバカにされようが、笑われようが、自分が生きている手ごたえをもつことが、プライドなんだ。

相対的なプライドではなくて、絶対感をもつこと、それが、ほんとうのプライドだ。

このことを［ 16 ］、人間として純粋に生きてはいけない。

だから、自分は未熟だといって悩んだり、非力をおそれて引っ込んでしまうなんて、よくない。それは人間というものの考え方をまちがえている。というのは人間は誰もが未熟なんだ。自分が未熟すぎて心配だなどというのは甘えだし、それは未熟ということをマイナスに考えている証拠だ。

［ 17 ］、弱い人間とか未熟な人間のほうが、はるかにふくれあがる可能性をもっている。未熟というものは運命全体、世界全体を相手に、闘う力というものをもっている。

（岡本太郎『自分の中に毒を持て』による）

13

1　なくなってしまうのだろうか　　2　なくなってしまったのだろうか
3　なくなってしまう　　4　なくなってしまった

14

1　a 自分自身 ／ b 他　　2　a 他 ／ b 自分自身
3　a 他 ／ b 人間　　4　a 人間 ／ b 他

15

1　なるほど　　2　再び　　3　それほど　　4　たとえ

16

1　貫けなかったら　　2　貫けなくても
3　貫くなら　　4　貫くと

17

1　他人にいわせれば　　2　ぼくにいわせれば
3　そうはいっても　　4　そうはいうものの

問題 8　次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

音楽や美術、彫刻などの芸術（アート）は、聴く人、観（み）る人の批評によって育てられる。悪い演奏をしたら、良くない作品を出品したら、その芸術家は次に表舞台に出る機会を失う。ところが、医師や看護婦が行なう医療の実践（アート）を評価できる患者は作られてこなかった。一般の人に知識を与えず、医療について評価できる患者がいない。だから医のアートが発展しないのである。これは患者にとってはもとより、医療者にとっても不幸なことではないか。

（日野原重明『いのちの言葉』による）

18　筆者がここで最も言いたいことは何か。

1　きちんとした医療の実践ができない医療者は表舞台から去るべきだ。

2　医療者を不幸にしないために、一般の人も医療の知識を持つべきだ。

3　医療も芸術と同様に、医療の良し悪しを評価できる患者が必要である。

4　悪い演奏や良くない作品は、病院における医療事故と同じである。

問題 9　次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

人間は案外、①機械と似ている。機械屋の娘だからなのかどうかはわからないが、私は常々そう思っている。

よく「人間は機械じゃない！」といって、人間を機械のように酷使する社会のシステムを非難する人がいるが、私はその言い分に違和感を覚える。

機械はガソリンや電気が切れれば動かなくなるし、落としたり倒したりすれば壊れる。古くなれば動きが遅くなるし、できないことをやらせようとしてもできない。酷使すれば壊れる。とても正直だ。

ところが人間は、給料、つまり人間にとってのガソリンを減らして前より「一層よく働け」と命令し、過酷な労働を「精神性で克服せよ」と無理難題を押しつけ、「疲れた」と申し出る人には「癒(いや)せ」と鞭(むち)を打ち、休んでいる人や生産性の低い人を「怠け者」と非難し、そしてとうとう壊れてしまった人を「弱い」と非難する。②人間が人間を人間と見なせば見なすほど、非人間性は増していく。

人間に無限の可能性や能力や忍耐力なんてない。できることはできるし、できないことはできない。人間はもっと、③機械を見習ったらどうだろう。

（星野博美『迷子の自由』による）

19　①機械と似ていると筆者が考える理由は何か。

1　給料が減れば過酷な労働は無理だが、生産性は機械と変わらないから。

2　人間は無理難題でも強い精神性で克服し、機械のように強くなれるから。

3　機械と同じように、人間は少しぐらい働きすぎてもすぐには壊れないから。

4　人間も酷使すれば壊れてしまうものであり、その能力には限界があるから。

20 ②人間が人間を人間と見なせば見なすほど、非人間性は増していくとはどういうことか。

1　人間はがんばればできるのだと考えて、無理をさせてしまうということ

2　人間を機械のように酷使しても人間性が失われることはないということ

3　人間は働き続ければ、生産性や人間性を高めることができるということ

4　人間は一生懸命働けば機械と同じように生産性を高められるということ

21 ③機械を見習ったらどうだろうとあるが、筆者の考えに近いものはどれか。

1　機械のように休まずに動いていれば、どんな無理難題でも克服できるだろう。

2　機械と同じように、人間性や精神性などはあまり気にしないほうがいいだろう。

3　機械のように酷使されても壊れず、生産性を高められるようにしたらどうだろう。

4　機械のように、人間も無理なことはできないのだと認識したほうがいいだろう。

問題 10　次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

カラスは頭がいいというのは、みんな知っている。もはや常識といってもいいかもしれない。ゴミにカラスが来ないように何かしかけても、すぐに見破られてしまい、「カラスって頭がいいんだなあ」と実感することも多いだろう。①人の思惑がカラスに見抜かれているようで、感心してしまうのである。

では、「頭がいい」というのは、どういう能力をいうのであろうか。

人間界では、抜群の記憶力を持つ人を「頭がいいね」なんていう。この点でいえば、鳥は「三歩歩くと忘れる」というくらい記憶力が悪い動物とされる。ところがカラスには、それは当てはまらない。

宇都宮大学の杉田研究室では、いろいろな実験をしてカラスの能力を調べている。

たとえば、15人の顔写真を貼った容器の一つだけに、大好物のドックフード（注1）を入れて覚えさせると、100％近い正解率を出す。しかも三週間ほどブランクを開けても成績はほとんど変わらないというから驚きである。三歩どころか三週間たっても忘れないのだ。しかし、カラスの仲間のマツカケスは一万か所も貯食場所を覚えているのだから、こんなことは朝飯前なのかもしれない。

状況を的確に判断して行動する人も、賢いといわれる。カラスはこの点でもすぐれた能力を見せる。

鳥の子育てを観察するときには、ブラインドと呼ぶ小さなテントを巣の近くに張って身を隠す。そうすればこちらの姿が見えないため、おおかたの鳥は警戒することなく子育ての様子を見せてくれる。しかし、カラスにはそうはいかない。渋谷のハシブトガラスの子育てを観察したときは、ほんとうに苦労した。たいていの鳥は、留守中にブラインドに入れば、意外とすぐに巣に戻る。もし、なかなか戻らなければ、ブラインドにいったん二人入り、一人だけ出る。そうすれば中にはもう人がいないと思って巣に戻る。鳥は算数ができないためである。しかし、この方法でもカラスはだませない。もしかしたら、計算ができるのかもしれないと思ってしまう。このときは②結局、無人カメラ以外では観察ができなかった。的確な状況判断をし、危険を回避する能力がカラスはほかの鳥よりもすぐれているという実例である。

じつは、カラスのこの能力が研究の障害になっている。鳥の研究は、脚環（注2）などの目印をつけて個体識別をするのが第一歩である。それにはどうしても捕まえなければならないのだが、カラスの場合、③これがままならない。たしかに捕獲することはできる。しかし、トラップに入るのはたいていが若鳥で、成鳥が捕まることはほとんどない。成鳥を捕まえて研究するのはまず無理である。日本有数の鳥の研究者で捕獲の名人といわれる人でも、カラスだけはあきらめたという。

（柴田佳秀『カラスの常識』による）

（注1）ドックフード：犬のえさ、ドッグフード

（注2）脚環：1羽1羽見分けるために鳥の脚に付ける輪

22 ここでの①人の思惑とはどんなことだと考えられるか。

1　カラスは頭がいいと常識的に思っていること

2　カラスの人に対する行動をよく思わないこと

3　カラスがゴミに近づかないように工夫をすること

4　カラスの実際の行動に対して感心してしまうこと

23 ②結局、無人カメラ以外では観察ができなかったのはなぜか。

1　ブラインドの中に人が一人でもいる限り、カラスは絶対に巣に戻ろうとしなかったから。

2　カラスはブラインドが近くにあれば、ブラインドを巣の代わりとして使ってしまうから。

3　カラスは人が巣を観察していることを知ると、戻ってきてその邪魔をしようとするから。

4　ハシブトガラスは人の留守中にブラインドの中に入って、他の鳥をだまそうとするから。

24 ③これは何を指しているか。

1　危険を回避すること

2　カラスを捕えること

3　成鳥を見つけること

4　脚環（あしわ）をはずすこと

25 この文章からわかるカラスの能力はどんなことか。

1　カラスの能力については、実際にカラスを捕獲した結果、他の鳥より抜群に記憶力や状況判断能力が高いことがわかった。

2　カラスの記憶力は鳥としては抜群にすぐれており、好物の実験からはイヌと変わらないぐらい記憶力がよいことがわかった。

3　カラスを観察した結果、他の鳥より記憶力だけでなく、状況を見て判断し、行動する能力がすぐれていることがわかった。

4　カラスは頭がよいと思われているが、いろいろな実験結果からは記憶以外は他の鳥とそれほど変わらないことがわかった。

問題 11　次のAとBはそれぞれ別の新聞のコラムである。AとBの両方を読んで、後の問いに対する答えとして、最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

A

国語辞典『大言典』の第四版が発売された。十年前の改訂（注1）以降の社会や生活の移り変わりを反映した言葉約一万項目が新たに加えられたという。収録語数は総計二十四万件となり、同種の辞書の中では最多を誇る。

出版社によると、新たに盛り込まれたのは「逆切れ」など世相を反映した語の他、「イケメン」「ラブラブ」といった若者言葉など。

「逆切れ」については「怒られた人が反対に怒り出してしまうこと」と書かれている。また、「イケメン」は「かっこいい男性」と説明。「ラブラブ」については「互いに愛し合っていて仲がよい様子」と説明されている。

今回採用された新語のうちカタカナ語が実に四割近くを占めた。長年改訂に携わっている担当者の一人は「選定の過程では、私自身もわからない言葉がいくつもあり判断に困った。若者には常識なんでしょうけど」と話していた。

（中央経政新聞）

B

全面改訂された『大言典』第四版では、マスメディアやインターネットなどから収集した約十一万語のうち、一時の流行にとどまらず、人々の間に定着したと認められる新語を厳選。「ラブラブ」「イケメン」など約一万語が新たに増えたそうだ。

時代の流れに即した新感覚の辞書と言えば響きはいいが、宣伝のための話題作り以上のものがあるだろうか。流行とはしょせん一時のもの。いずれ消えゆくものは自然に忘れ去られるまで放っておけばよい。

それゆえ、「家電（＝自宅の電話番号）」「クールビズ（＝夏のビジネス用の服装）」などは、「一時的な流行や狭い範囲だけで使われている」として採用が見送られたのは賢明であろう。

（毎朝日報）

（注1）改訂：本や辞書を直して新しく出版すること

26 AとBのどちらの記事にも触れられている内容はどれか。

1　新たに盛り込まれた語の意味

2　選定する時検討された語の数

3　今回新たに収録された語の数

4　今回不採用だった語の具体例

27 この辞書が多くの新語を取り入れたことについて、Aの筆者とBの筆者はどのような立場をとっているか。

1　AもBも、ともに明確にしていない。

2　AもBも、ともに批判的である。

3　Aは批判的であるが、Bは明確にしていない。

4　Aは明確にしていないが、Bは批判的である。

28 この辞書に新しく入らなかった語の不採用の理由は何か。

1　10年間の社会や生活の変化を反映した言葉だから。

2　一時的なもので幅広く使われている語ではないから。

3　選定の過程で担当者自身も知らない言葉だったから。

4　新しい辞書の宣伝用の話題作りのためだったから。

問題 12　次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

歴史の教科書には、有史以来の「大事件」が山ほど取り上げられている。歴史の特色は、歴史が「起こったこと」の連続として書かれていることである。しかし、人間の毎日の活動の集積が歴史だとすれば、歴史の大部分は「起こったこと」の裏にある「なにも起こらなかったこと」で埋め尽くされていることに気づく。われわれの日常生活を考えれば、事件などほとんど起こらない。もっといえば、われわれは毎日、「事件」が起こらないように注意して生活している。車を運転するときには人にぶつけないように、料理するときには包丁で手を切らないように、それで当たり前であろう。そう考えると、歴史の教科書の書き方はきわめておかしいという気がしてくる。

もちろん、「なにも起こらなかったこと」をつなげても、歴史は書けないであろう。しかし「起こったこと」だけをつないだ歴史は、なにかが起こらないようにするために日常的に払われている努力を無視している。その意味では、①現実を誤解させる恐れが強い。ともあれ人間は「起こったこと」のほうを好む。ジャーナリズムをみれば、それがわかるであろう。歴史とジャーナリズムは、できごとの連続として世界をみる点で、根本的に似たもの同士である。なにかが起こらないようにすることは、意外に大きな努力がいる。それが地味な努力ということである。歴史もジャーナリズムも、それを基本的に評価しない点で共通している。

医学の領域でも、これと同じように、予防医学は二の次、三の次におかれる。手術や投薬で病気が治れば、医者は感謝される。「起こらなかった」病気に、治療費を払う患者はいない。やったことに対する報酬で成り立つ世界、つまり経済中心の世界のおかしさは、そこにある。②そこでは予防に人気がないのは当然である。なにかが起こらないようにするための努力が大切だと気づくのは、なにかが起こってしまってからである。医者の忠告を無視して病気になれば、あのときいうことを聞いておけばよかったと思う。BSE（牛海綿状脳症、いわゆる狂牛病）の牛が出たとわかってから、飼料の原料をきちんと管理しておくべきだったという話になる。バブル期（注1）にマネーゲームに手を出して損をした企業は、本業だけに精を出していた企業をうらやむ。

（養老孟司『いちばん大事なこと』による）

（注1）バブル期：土地や株が異常に値上がりする経済状況の時期

29 ①現実を誤解させる恐れが強いとあるが、どのような誤解を生むか。

1　歴史に書かれていることは順番に連続して起こったことだと思われる誤解

2　歴史に書かれないわれわれの日常生活には歴史的価値が無いと思われる誤解

3　「起こったこと」以上に「起こらなかったこと」のほうが大事だと思う誤解

4　「起こらなかったこと」はどうやっても歴史に書けないと思ってしまう誤解

30 ②そこはどこか。

1　何かが起こらないようにいつも地味な努力が払われている世界

2　「事件」より「何も起こらなかったこと」で埋め尽くされた世界

3　「起こったこと」「やったこと」だけが注目され評価される世界

4　何かが起こって、何も起こらないことの大切さに気づいた世界

31 筆者が言っている「起こらなかったこと」の例はどれか。

1　飼料の原料を厳しく管理していたからBSEは出なかった。

2　重い病気の患者を手術することなく薬で治すことができた。

3　もともとお金が無いから損をすることもなく、安心である。

4　車を運転していて事故に遭ったが、自分は悪くはなかった。

32 この文章で筆者が言いたいことは何か。

1　「起こったこと」の連続として書かれている歴史は、その裏にある「起こらなかったこと」を忘れている。真実は書かれていないことの中にあるのである。

2　「起こらなかったこと」は注目も評価もされないが、実は起こらないようにするには大きな努力が払われている。私たちはその大切さに気づくべきである。

3　歴史とジャーナリズムは、「事件」が起こらない私たちの毎日の日常生活のことは取り上げないが、もっと注目しきちんと伝えていくべきではないか。

4　人々は「起こったこと」のほうを好むから、歴史とジャーナリズムは「事件」を追うことになるが、経済中心の世界ではそれは仕方のないことである。

問題 13　次は、ある大学で留学生が応募できる奨学金のリストである。下の問いに対する答えとして、最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

33　インドネシア出身で農学部2年生の男子学生、アリ君（20歳）が応募できる奨学金はいくつあるか。

1　2つ

2　3つ

3　4つ

4　5つ

34　カナダ出身のミッシェルさん（26歳）は工学部2年生である。学部卒業までの2年間に一番多い額の奨学金をもらえるのはどれか。

1　NAフレンドシップ財団

2　橋田化学奨学会

3　山本スカラーシップ

4　若人会奨学金

募集中の奨学金リスト

	奨学金名	月額	支給期間	対象
1	朝夕奨学会	大学院 ¥80,000	2年まで	タイ・インドネシア出身者。 修士1年、博士1，2年次に在籍する者。
2	大友国際奨学基金	大学院 ¥100,000	2年間	アジア諸国出身者。学部生は除く。
3	KANSAI 奨学財団	大学院 ¥120,000	2年間	インド・インドネシア・ベトナム・タイ・中国出身者。 修士1年次に在籍する者。
4	黒井商事国際奨学会	大学院 ¥100,000	2年間	経済学専攻者で、修士1年次または博士2年次に在籍し、35歳未満の者。
5	さくら留学生奨学金	学部 ¥150,000	4年間	学部1年次に在籍する女子留学生。
6	島田記念奨学基金会	学部 ¥50,000	4年間	経済学部1年次に在籍する者。
7	NA フレンドシップ財団	学部 ¥40,000 大学院 ¥80,000	2年以内	アメリカ・カナダ出身者。 学部3，4年次、修士・博士課程に在籍する者。東京都に在住する者。
8	橋田化学奨学会	学部・大学院 ¥100,000	2年間	医学、薬学、工学専攻者。
9	平和電機奨学金	学部・大学院 ¥100,000	2年間	アジア諸国出身者。 学部1，2，3年次、修士1年次及び博士1，2年次に在籍する者。
10	馬来友好支援奨学金	学部 ¥75,000 大学院 ¥100,000	4年間	マレーシア出身者。 学部1年次に在籍し、23歳未満の者。 博士1年次に在籍し、30歳未満の者。
11	山本スカラーシップ	学部・大学院 ¥100,000	1年間	35歳未満の者。 ただし、申請は1回のみ。
12	若人会奨学金	学部 ¥120,000 大学院 ¥160,000	学部2年間 大学院2年間	学部1，2年次に在籍し、25歳未満の者。 修士1年次に在籍し、33歳未満の者。 博士1，2年次に在籍し、39歳未満の者。